

各位

株式会社トップカルチャー  
 代表取締役社長 清水秀雄  
 (コード 7640 東証1部)

## トップカルチャー 2013年10月期 第2四半期連結業績

### 売上高過去最高達成！！

### 営業利益・経常利益・四半期純利益ともに増益

売上高	18,298 百万円	(前年比	106.7%)
営業利益	598 百万円	(前年比	132.6%)
経常利益	494 百万円	(前年比	121.7%)
四半期純利益	206 百万円	(前年比	423.3%)

当第2四半期は、当社グループの主軸である 蔦屋書店 事業において、全店の売上高前年比 106.9%、既存店の売上高前年比 100.6%と推移し増収となりました。品揃えの拡充・商品提案力の強化の取り組みと超大型店の売上が底上げとなり、書籍・文具の売上は好調に推移しました。レンタルでは新作・オリジナル商品を中心とした品揃え強化の取り組みが奏功、また貸出料金の見直しにより売上は回復いたしました。

利益面では、超大型新店の出店に伴う販管費の増加がありましたが、主力商品の増収および粗利率の高いレンタルの売上回復等もあり営業利益・経常利益ともに増益となりました。また、前第2四半期は固定資産に対する減損損失 189 百万円を特別損失に計上した一方、当第2四半期におきましては、固定資産売却損 6 千万円を特別損失に計上しました。これらにより四半期純利益は、前年比 423.3%と大幅な増益となりました。

#### ● 主力商品の書籍・文具は好調、レンタルは回復傾向

書籍は売上高前年比 109.2%(既存店 100.8%)、文具は売上高前年比 112.8%(既存店 101.5%)と好調に推移し、増収に寄与いたしました。品揃えの拡充・商品提案力の強化の取り組み、超大型店が底上げとなり前年を上回る好調な推移となりました。

レンタルは売上高前年比 100.0%(既存店 100.1%)と回復しております。新作商品やオリジナル商品を中心に品揃えを強化したこと、また前期に行っておりました低価格戦略の終了に伴い貸出料金の見直しをしたことで、売上高は回復傾向となりました。

#### ● 宮城県仙台市に日本最大となる「蔦屋書店 仙台泉店」がオープン

全国で展開している蔦屋書店／T S U T A Y A 約1,500店弱の中で日本最大となる3,000坪の売場面積を有する「蔦屋書店 仙台泉店」を宮城県仙台市泉区に2013年3月16日オープンしました。1階は専門書から人気作品まで幅広く80万冊の書籍・雑誌を取り揃え、また3万冊の児童書・絵本のあるキッズエリアには、実際に遊びながら選ぶことができるボーネルンドコーナーを設置、130席あるカフェは香りも雰囲気も楽しめるBOOK&CAFEスタイルの売場です。2階はDVD・CDのレンタルや販売、キッチン用品や旅行用品、高級文具やデザイン文具も取り揃えた文具・雑貨、ゲーム売場には子どもに人気のトレーディングカード対戦スペースも設置しました。また、蔦屋書店では初めてペット用品・ワインなどの輸入食品も取り揃えております。

#### ● 2013年10月期 通期連結業績予想(2012年11月1日～2013年10月31日)

2013年10月期は、ひたちなか店・仙台泉店等の超大型店も寄与し大幅な増収を見込んでおります。また、引き続き仕入原価見直しおよび運営効率改善を図り、大幅な収益体質の改善に取り組んでまいります。

このことから、売上高38,300百万円(前年比115.7%)、経常利益1,200百万円(同202.1%)、当期純利益660百万円(同607.6%)を予想しております。

1. 連結業績の概要

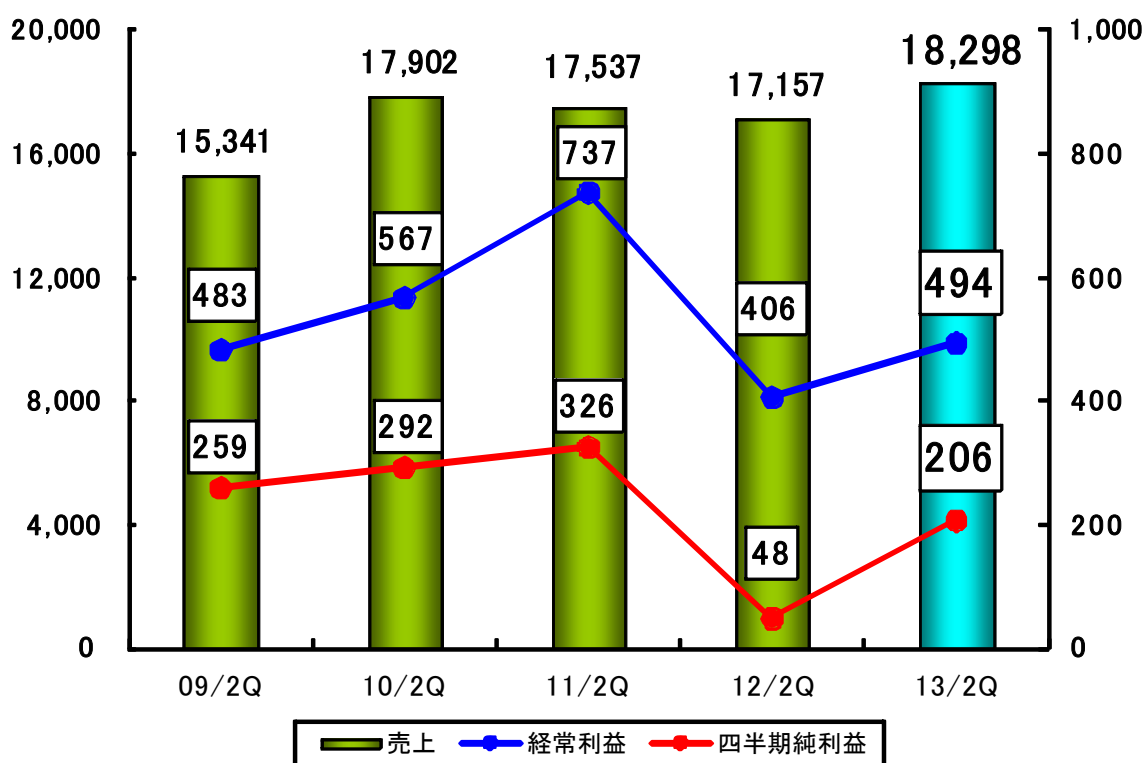
【連結サマリー】

(百万円)

	2012年10月期 第2四半期		2013年10月期 第2四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	17,157	100.0	18,298	100.0	106.7
売上総利益	5,431	31.7	5,824	31.8	107.2
営業利益	450	2.6	598	3.3	132.6
経常利益	406	2.4	494	2.7	121.7
当期純利益	48	0.3	206	1.1	423.3
EPS(円)	4.07		17.24		423.6

売上高(百万円)

経常利益  
当期純利益(百万円)



【蔦屋書店部門サマリー】

(百万円)

	2012年10月期 第2四半期		2013年10月期 第2四半期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	16,655	100.0	17,812	100.0	106.9
売上総利益	5,268	31.6	5,660	31.8	107.4
営業利益	409	2.5	569	3.2	139.2
経常利益	413	2.5	579	3.3	140.0
当期純利益	64	0.4	295	1.7	461.8
EPS(円)	5.34		24.64		461.4

## 2. 商品別売上高の状況

- ・ 書籍は超大型店の業績が寄与し、また売上上位商品の充足率強化および定番商品の品揃え拡充、商品提案力の強化により売上の底上げを図ったことが奏功いたしました。
- ・ レンタルは新作商品やオリジナル商品を中心に品揃えを強化したこと、また前期に行っておりました低価格戦略の終了に伴い貸出料金の見直しをしたことで、売上高は回復傾向となりました。
- ・ 文具は超大型店の業績が寄与し、また商品充足率強化・売場の改装・売れ筋商品への入替の取り組みが奏功し、売上を順調に伸ばしております。

(百万円)	2012年10月期 第2四半期	2013年10月期 第2四半期			既存店	
	金額	金額	増減額	前年比	前年比	
蔦屋書店部門	書籍	7,506	8,194	687	109.2	100.8
	レンタル	3,485	3,486	1	100.0	100.1
	文具	1,524	1,719	194	112.8	101.5
	販売用CD	1,396	1,387	△9	99.3	93.9
	販売用DVD	926	961	34	103.7	98.2
	その他	1,816	2,059	242	113.3	
小計	16,655	17,812	1,156	106.9	100.6	
トップブックス部門計	407	394	△13	96.8		
グランセナ部門計	93	96	3	103.4		
合計[連結]	17,157	18,298	1,141	106.7		

## 3. 出退店・改装の状況

- ・ 2013年3月に日本最大となる3,000坪の売場面積を有する超大型店「蔦屋書店 仙台泉店」を新規出店いたしました。また、2012年11月には茨城県ひたちなか市にも超大型店を新規出店し、2012年12月には既存店1店を大幅増床改装しリニューアルオープンいたしました。
- ・ 2013年1月31日に既存店1店閉店。

**グループ合計店舗数 76 店舗 延床面積合計 42,405 坪**

(1店当たり 平均 558 坪)

【2013年10月期 出店・改装実績】

	店名	場所	開店日／閉店日
新規出店	蔦屋書店 ひたちなか店	茨城県	2012/11/17
リニューアル オープン	蔦屋書店 新潟万代 (大幅増床)	新潟県	2012/12/8
閉店	蔦屋書店 長野安茂里店	長野県	2013/1/31
新規出店	蔦屋書店 仙台泉店	宮城県	2013/3/16

#### 4. 2013年10月期の業績予想

- ・ 2013年3月7日に公表した通期連結業績予想に変更はございません
- ・ 品揃えの強化・提案性のある売場づくりを進め、集客力向上に取り組んでまいります。また引き続き仕入原価の見直しや運営効率化に取り組み、大幅な収益体質の改善を図ってまいります。

【連結】

(百万円)

	2012年10月期		2013年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	33,114	100.0	38,300	100.0	115.7
経常利益	593	1.8	1,200	3.1	202.1
当期純利益	108	0.3	660	1.7	607.6
EPS(円)	9.05		55.00		

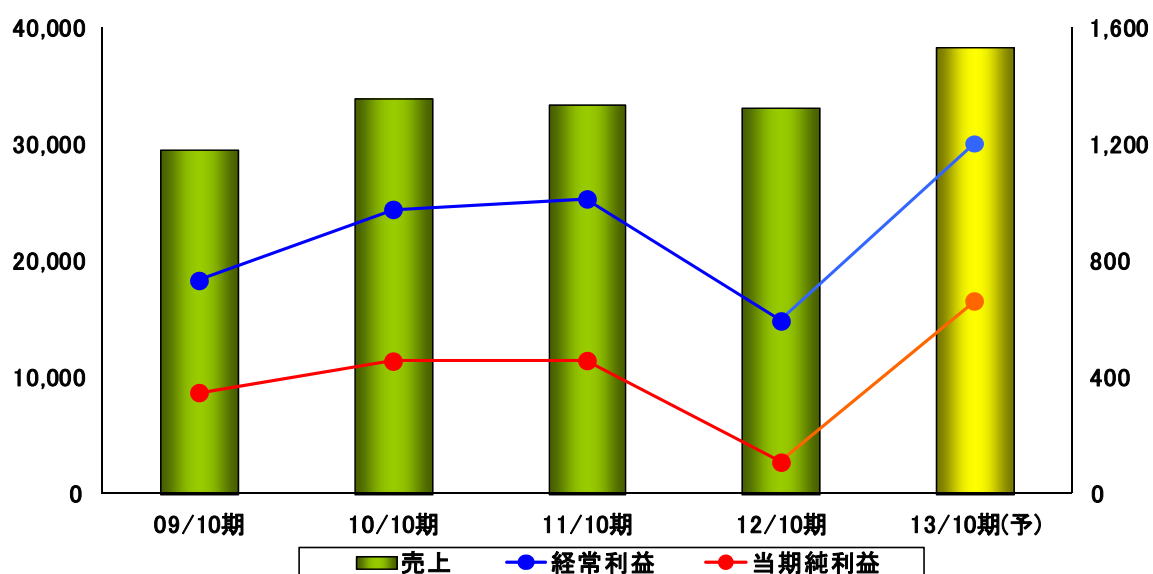
【蔦屋書店部門】

(百万円)

	2012年10月期		2013年10月期		前年比 (%)
	金額	構成	金額	構成	
売上高	32,197	100.0	37,300	100.0	115.8
経常利益	647	2.0	1,160	3.1	179.1
当期純利益	165	0.5	630	1.7	380.8
EPS(円)	13.79		52.50		

売上高(百万円)

経常利益  
当期純利益(百万円)



本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

# 蔦屋書店

【本資料に関するお問い合わせ先】

株式会社トップカルチャー 取締役管理部長 遠海武則

TEL: 025(232)0008 / FAX: 025(265)1260

<http://www.topculture.co.jp>